



薬物乱用は 「ダメ。ゼッタイ」

愛する自分を大切に



日吉小学校 薬物乱用防止教室

平成 30 年 1 月 25 日(木)

加西ライオンズクラブ

授業のテーマ

「薬物」から自分を守る 1

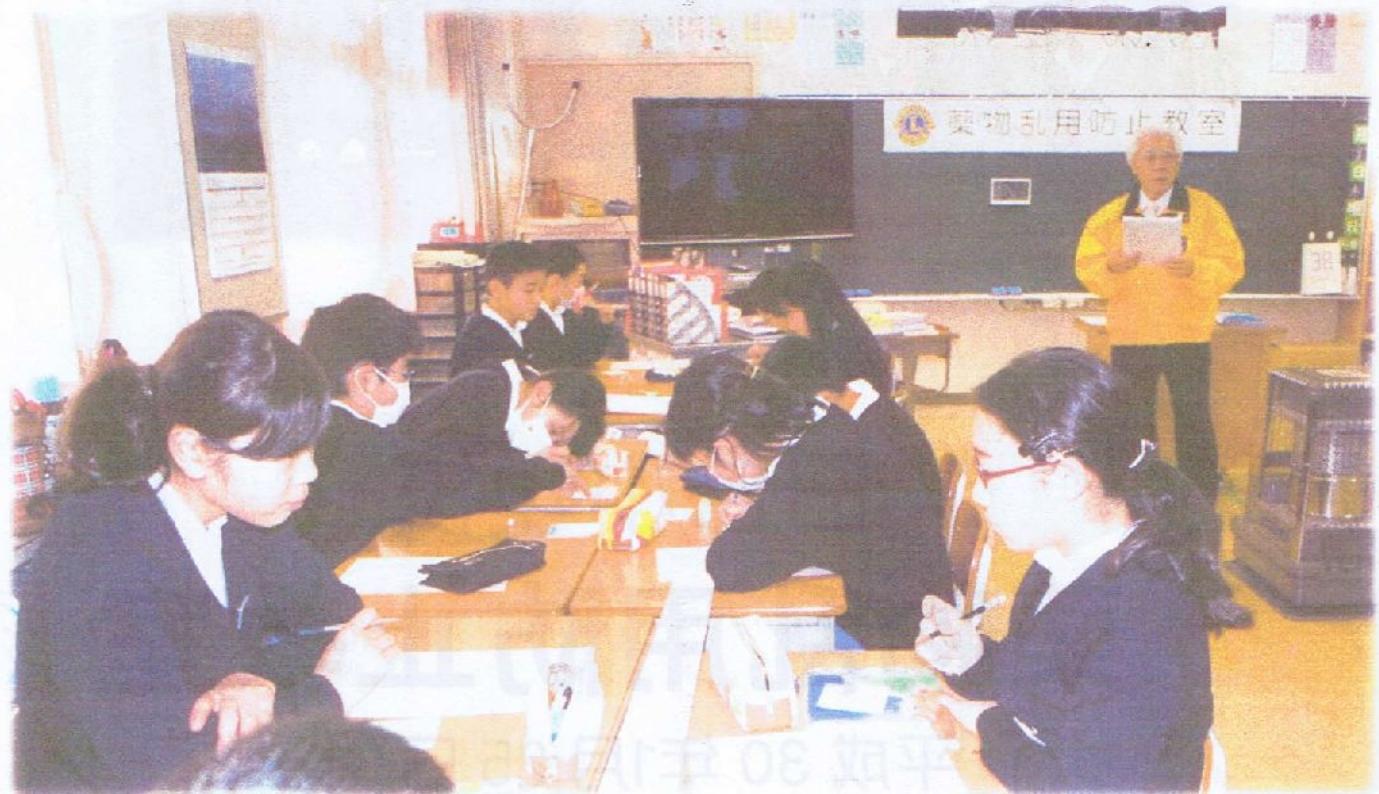
授業のねらい 正しい薬物の知識を学んだ後に、友人や知人からの薬物の誘いを断る方法を学習する

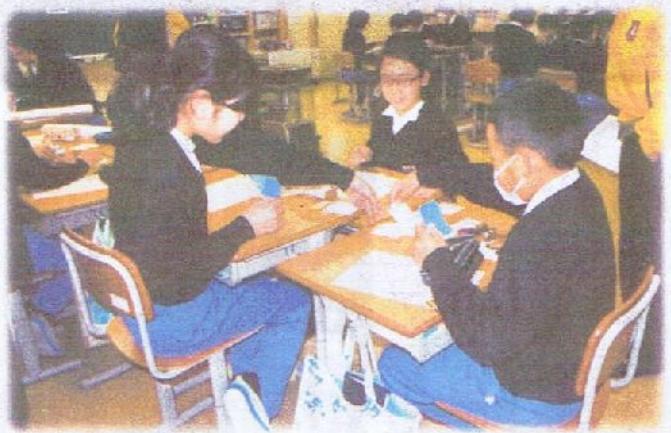
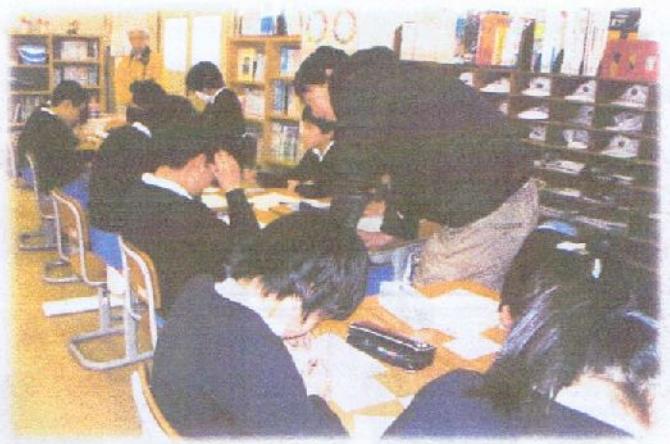
展開 1 正しい薬物の知識を学ぶ



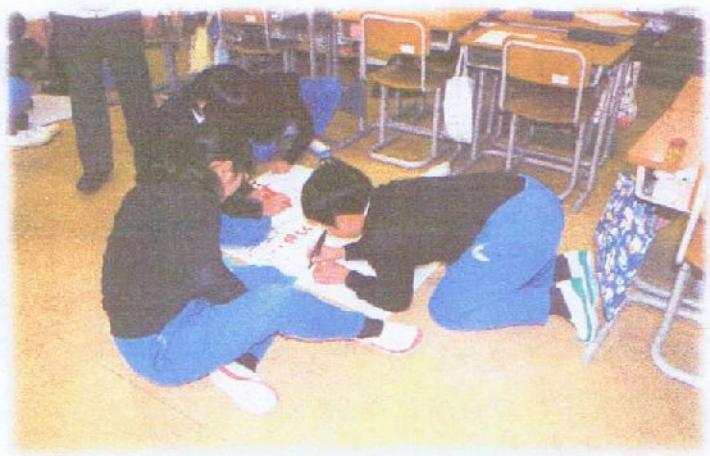
展開 2 断りにくい友人・知人からの誘い

☆ ワークシートのケースを読み、マモル君が薬物を使ってしまった理由を考える。

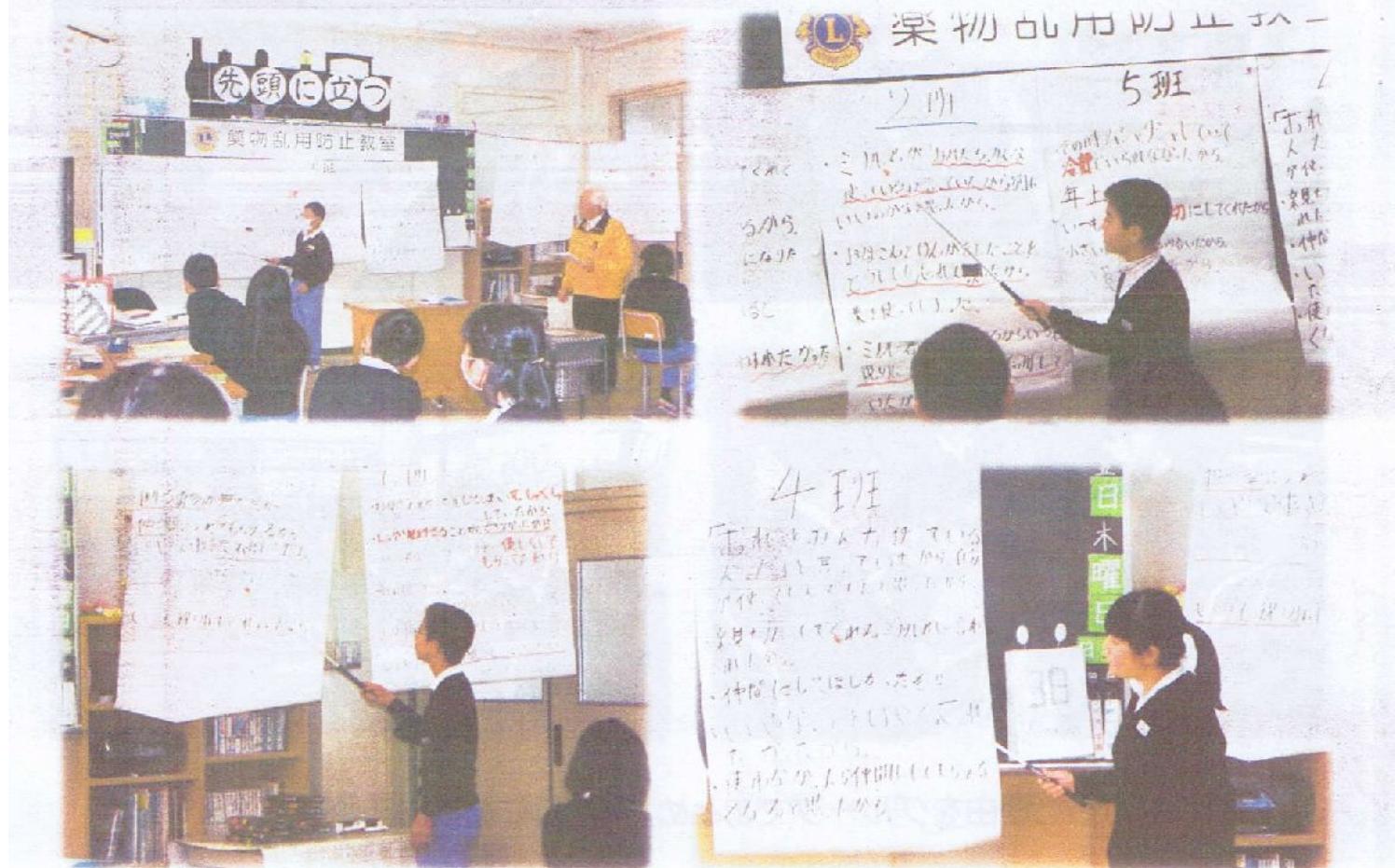




☆ 断れなかった理由をグループでまとめ、模造紙に書き出そう



☆ グループの代表が発表しよう



☆ みんなが考えた薬物を使ってしまった理由

3班

- いつも親切してくれて
いるから。
- みんなも使っているから。
- ミル君の仲間になりた
かったから。
- 断わるときらわれると
思ってから。
- いやなことをやけたから

6班

- お母さんとケンカをしてしまってしゃくし
していたから。
- しっかり説明しきることができなかったから。
- モデル君はいつもミル君に優しくして
もりでててから。
- 中学生だから。
- 小さいころからの矢張り言いで。
- お母さんに学校のことや生活のこと互
いに話すのが好き。
- 自分をミル君の仲間にしてほしかったから。

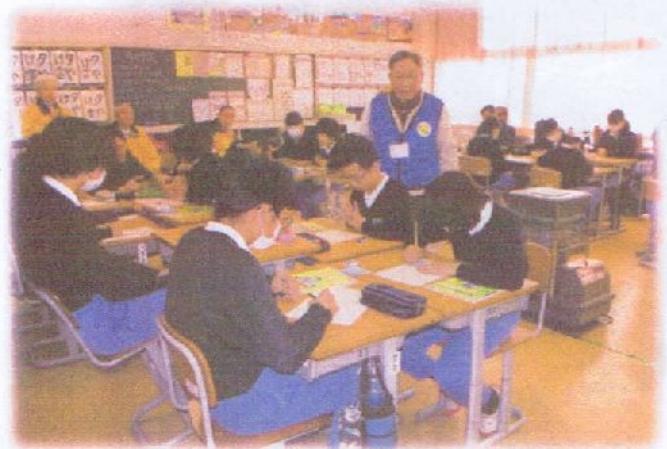
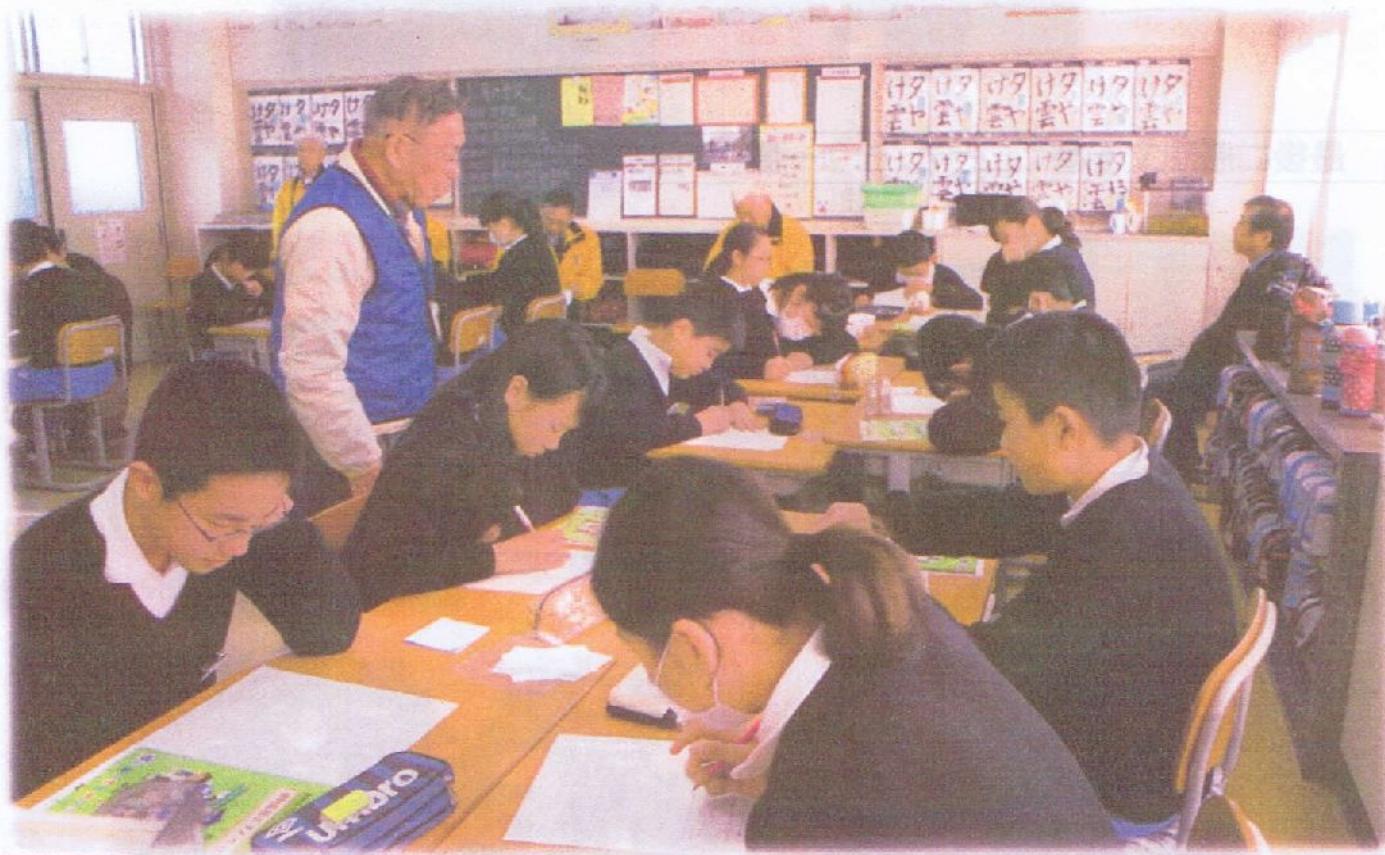
7班

- ミル君がおれたち飲み
使っていたから。
- いいのかなと思ったから。
- お母さんとひんしゅをしたことを
どうしてしもれてしまったから。
- 薬を使ってしまった。
- ミル君が小さいころいつ
親のしてくれていて、信頼して
いたから。

展開 3 それでも、薬物乱用の誘いは断ろう

あさるの日記

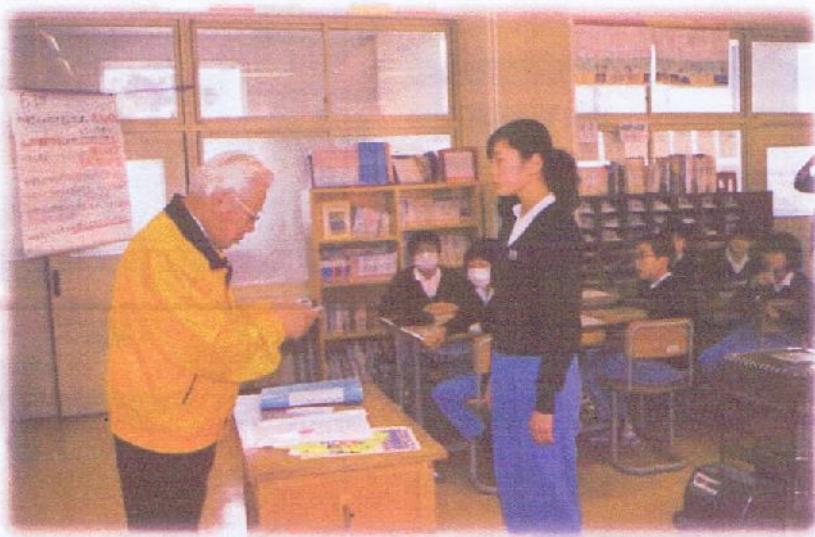
- ☆ あなたなら、どのように断るか考えよう。
- ☆ 自分に合った断り方を考えることが出来るようになる。
- ☆ 友人や知人からの誘いは断りにくいことを確認する。
- ☆ 自分の思いつかなかった断り方がある事に気付かせる。



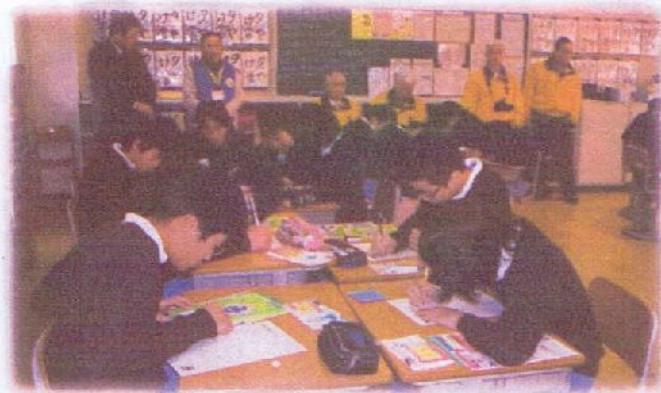
今日のまとめ

☆ 将来、様々な場面で人生の選択をする時、そのチェックポイントを学ぶ。

薬物乱用は、「ダメ・ゼッタイ」修了証授与



最後に感想文を書くことで、もう一度、今日の授業を振り返ろう



薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

私は、今日の薬物乱用防止教室で、せつたいに薬物を使わ
ないようにならうと思いまして、薬物を使へてしまふと、自分の一生を
だめにしてしまうし、家族や友達なども困らせたり、が、かりさせ
しまらから、使はれないようになります。

でも、もしもそれをやめたら、はっきりと断つてさそった相手た
ちやあたぢかがいといふことをし、かりと伝えようと思いました。

薬物の中には色んな種類があり、その特點によつてどんな害を
おたらかねてやうけど、すべて危険なことなので、ただん便、ア
イの薬なども使ひ方をまちがえないと、後悔はないとかそろ
いいものにかわると思いました。たしかに、使うときは、ちゃんと
回数や分量などを見て使ふうと思います。

さて、ところはいろいろな手段を使ってきました、でもそこ
思うけれど、しかりとおきぬめて断つて、たり、相手にち注意
しないといけないと思いました。



薬物乱用防止

私は、薬は興味はないで、一回だけながら、少しだけがなと
思つて使つただけで、自分の人生を劣化にしてしまう
ことを改めて感じました。

それに、一回だけ少しだけ使つたけれども、脳を
石炭化していく、薬を使つていいないと生きていなか
るのよ、どれほどつづくで、こわいのが想像して
たのでも、とてもおしいし、いやだから、絶対に
使わないとしようと思いまして。

使ってみたら、頭がスッカリするよ、とか、「使つ
たあ間入れてあけるよ」がでてあります。それは、
悪いことだから、しつかり断つたと思いました。
さらに、使ひいる人がいたら、これからして
勇気を出して、使わせがいようにやめよううに
簡単なこじらがいりと、言ふうて思いました。



薬物乱用防止

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

思いまして、

身近に危険があるから気をつけよう

します。

卷之三

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

卷之三

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

私は、薬物乱用について学んで、薬の使い方を少しほどかただけで、人生が合無いになってしまったからこそ、やがてやがてと思いまつた。自分がもし誰かにさきのれてても、自分をダメにしたくないし、回りの人にもやわくをやりたくないから、絶たつにことからうたと思はいた。そして、もうやめたほうが自分のたとだよといつたりま、やあけかた、と思いました。それがさきの人からうしてちがひ、や複しいちがひ、なれて人生をせだしていましたくないと思はいました。興奮作用は、脳をいびきしげ興奮させるとか、ついし、幻覚作用も、実はさういはずは見えないもの、聞こえがいい音が聞こえたり、見えたりするがいい、とてもさういふで思いました。そういう人を見たら、すぐに病院につれて、いいつかないと思いました。ダメ・ダメ・ダメの意味がわからなかったです。

薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

ぼくは薬を日々や日薬をはじめてなくなりました。また、薬物を使用などけてみたことがありますDVDで見てほんとうに薬物は危ないと思いました。そして、もし使ってみようかと聞かれた時の迷がり方などじっくりにしましたが、それが出来たらよかったです。また、5年生の時よりも薬物にたいしてのやうふべきがきました。これまでいテレビでは薬物をつかでたいはやかに人びとじをみても自分がおかい人のほうに重きをしていましたに薬物はこわいよと思いました。



私は、去年もこのことも学んだけど、やっぱり薬物はこれい生物だとあらわれていました。私は、自分の事を大切に思ってくれている家族を悲しませたくないから、薬物にかかるすることにはさほどこひつていてこうと思いました。薬物で死ぬのや、苦しむのはせつたいていやなので、私はせつかりません。薬物の事を知られて、よがったです。

